ダイイチ基礎ニュース

令和6年　春号（第46号）

第一基礎設計株式会社

〒532-0005

大阪市淀川区三国本町1丁目5番36号

TEL.06-6396-0639

FAX.06-6395-6900

Mail. info@d1ks.co.jp

　あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。さて、わが社も来年で創立50周年を迎えます。これまで無事にやってこられたのも、ひとえにお客様、取引業者様のおかげと存じております。

　リーマンショックや阪神大震災など厳しい状況もありましたが、それらの荒波もなんとか乗り越えてまいりました。また、商圏も当初の近畿一円から九州や関東方面にまで広がっております。創業時代に大阪府内で細々と平板載荷試験などをやっていたことを思いますと隔世の感があります。おつきあいが40年を超える設計事務所様や工務店様もおられ、信頼関係の大切さを改めて痛感いたしております。これからの10年～20年に向けて、会社一丸となって事業を展開し、社会に貢献して行きたいと思っています。

　また、大阪市淀川区に創業以来本社を設けており、淀川区内を中心にして建設工事を大阪市より受注しておりますので、未来ある子供たちのために役立てて頂けるよう微力ながら応援を継続していく所存でございます。

　本年が皆様にとりまして幸多き年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

代表取締役会長　　伊庭喜一郎

①　トップベース工法

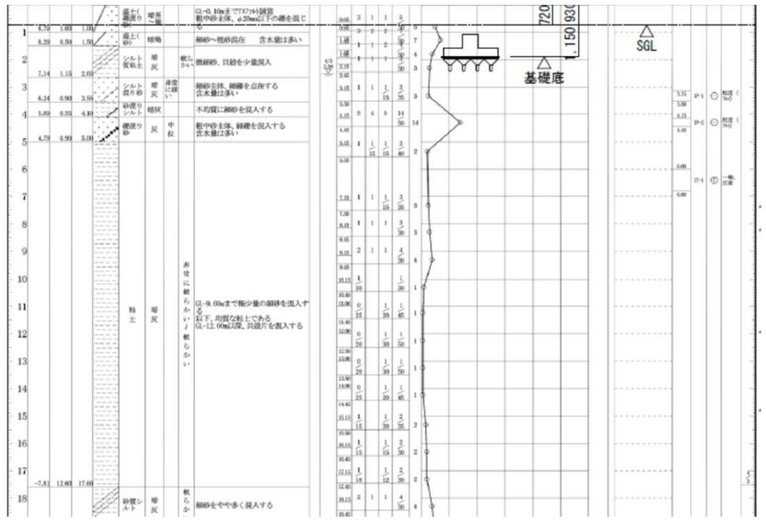
　新年早々、能登半島での震災が発生しました。大規模な被害状況を鑑みますと日頃からの震災に対する備えと建築基礎の大切さを改めて痛感する次第です。

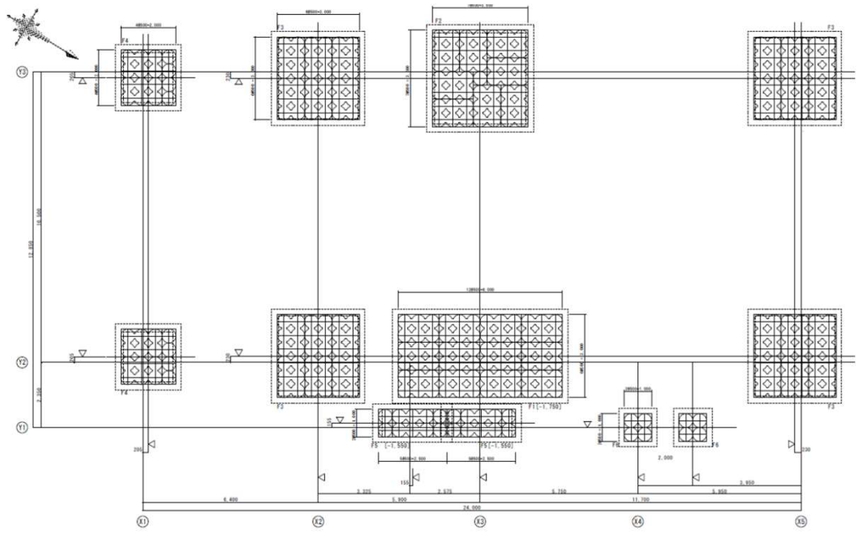
　さて、本年も「震災技術展　大阪」に出展する予定です。トップベース工法も出展の柱となる予定です。以下に「トップベース工法」の概略を記します。

a.工事名称　　（仮称）長田店　新築工事

b.工事場所　　東大阪市

c.支持地盤　　シルト質粘土　　N値＝3程度　　支持層　25m





②　コロンブス+工法

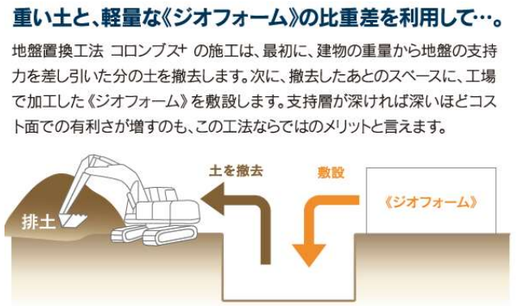
工事名称　　N(株)新社屋新築工事
工事場所　　門真市
支持地盤　　シルト　（N＝2程度）

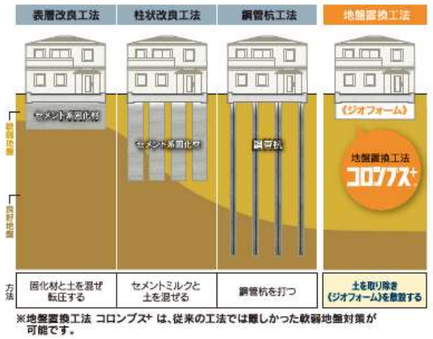
本現場は門真市で軟弱なシルト層が20m程度続く地域であり、通常であれば鋼管杭が選択されます。建物は低層で予算を押さえたいとの要望がありコロンブス工法を提案させていただきました。

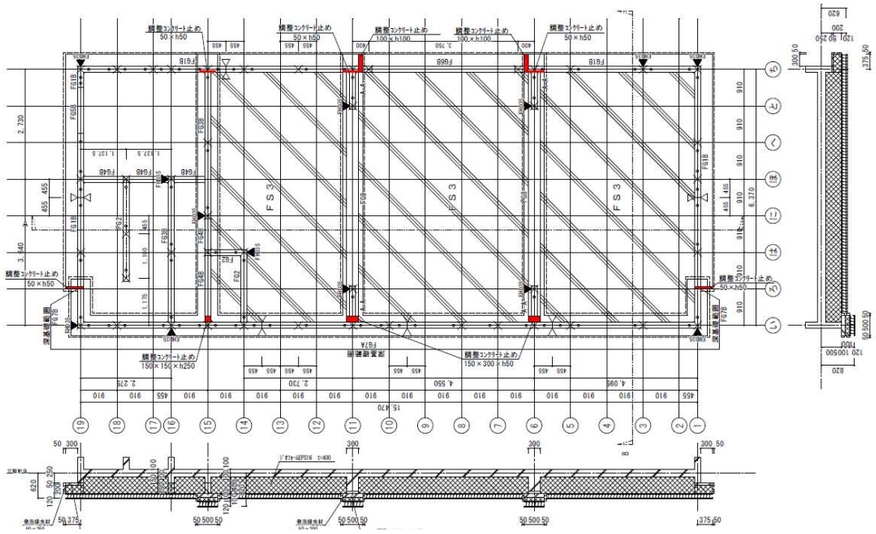
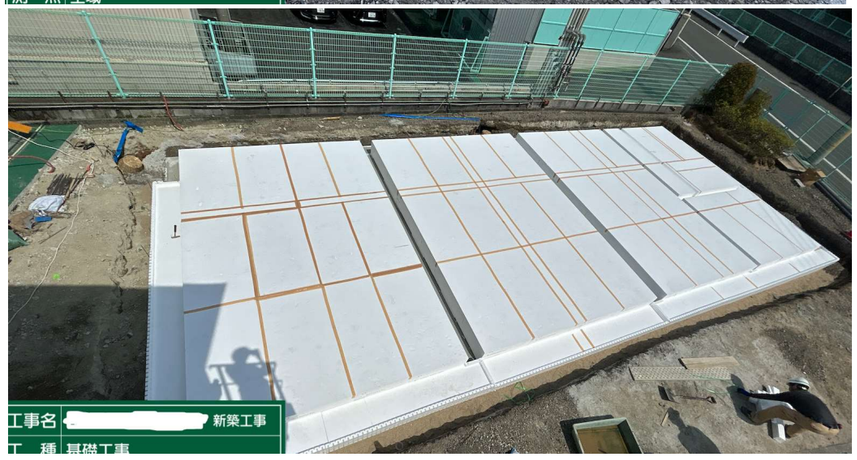
この2月には門真市発注の某団地でもご採用いただき、着手する予定です。

ご計画が低層（1～3F程度）な建物でで軟弱地盤であれば一度ご検討ください

コロンブス工法の考え方





0	--	0.25	25	--	ﾊﾟﾂﾘ													---	---
1000	66	0.50	25	264				S										19.7	120
1000	20	0.75	25	80				S										7.4	78
1000	14	1.00	25	56				S										5.8	64
1000	14	1.25	25	56	ｶﾞﾘｶﾞﾘ			S										5.8	64
1000	0	1.50	25	--	緩自沈			CL										3.0	---
750	0	1.75	25	--	緩自沈			CL										2.3	---
750	0	2.00	25	--	緩自沈		*	CL										2.3	---
1000	0	2.25	25	--	緩自沈			CL										3.0	---
750	0	2.50	25	--	緩自沈			CL										2.3	---
1000	0	2.75	25	--	緩自沈			CL										3.0	---
1000	0	3.00	25	--	緩自沈			CL										3.0	---
1000	0	3.25	25	--	緩自沈			CL										3.0	---
1000	0	3.50	25	--	緩自沈			CL										3.0	---
1000	0	3.75	25	--	緩自沈			CL										3.0	---
1000	4	4.00	25	16				CL										3.8	40
1000	4	4.25	25	16				CL										3.8	40
1000	5	4.50	25	20				CL										4.0	42
1000	11	4.75	25	44				CL										5.2	56
1000	8	5.00	25	32				CL										4.6	49
1000	7	5.25	25	28				CL										4.4	47
1000	5	5.50	25	20				CL										4.0	42
1000	5	5.75	25	20				CL										4.0	42
1000	5	6.00	25	20				CL										4.0	42
1000	5	6.25	25	20				CL										4.0	42
1000	5	6.50	25	20				CL										4.0	42
1000	6	6.75	25	24				CL										4.2	44
1000	4	7.00	25	16				CL										3.8	40
1000	4	7.25	25	16				CL										3.8	40
1000	5	7.50	25	20				CL										4.0	42
1000	5	7.75	25	20				CL										4.0	42
1000	5	8.00	25	20				CL										4.0	42
1000	5	8.25	25	20				CL										4.0	42
1000	4	8.50	25	16				CL										3.8	40

〈コロンブス基礎図〉